

# 「菊陽の魅力を形にしようプロジェクト」始動

菊陽町地産地消推進協議会では菊陽町の魅力を形にし、地産地消を推進すべく特産品を開発しています。

## 菊陽町のすごいところ

皆さんは菊陽町のどんなところに魅力を感じますか。菊陽町のすごいところをほんの一部紹介します。

- にんじん、スイートコーン、はくさいの作付面積、生産量が県内ダントツ1位。かんしょ4位(平成29年産熊本県主要野菜生産状況調査より)。
- 穀物や野菜はもちろん、果実、茶、たばこ、花、馬、肉牛、乳牛、豚、卵など多種多様な農業が盛ん。
- 人口増加率県内1位(平成27年国勢調査より)。
- 工業出荷額県内5位。世界トップクラスの技術力を有する企業も多く立地、ものづくりの町でもある(2018年工業統計調査より)。
- 小売業の年間商品販売額は熊本市に次いで県内2位。多くの魅力ある小売店が立地している(平成28年経済センサスより)。
- 下水道普及率が98%で県内1位。雨水対策も進んだ町です(公益財団法人日本下水道協会平成29年度末調査より)。
- 県内の町村で人口1位(平成27年国勢調査より)。
- 飛行機と電車のある町。阿蘇くまもと空港とJRの駅が3駅立地。

一方、面積は37.46km<sup>2</sup>で県内45市町村中40位。少ない面積でも自慢できるところがたくさんあります。

## 特産品アイデア大募集

菊陽町のお土産を持っていくならば皆さんは何をイメージしますか。熊本の名産品・特産品はたくさんありますが、菊陽町をイメージする特産品をもっと増やしていきたいという思いからこのプロジェクトが生まれました。「こんな特産品があったらうれしい」「こんな商品どうだろう」のアイデアを募集しています。特産品に関するものならアイデアの種類は問いません。老若男女問わず農産物からグッズまで幅広いアイデアを募集します。提案されたアイデアを基に当協議会が市場調査・商品開発を行います。

### ■募集期間

12月2日(月)～26日(休)

### ■応募方法

12月1日付で菊陽町ホームページ内に菊陽の魅力を形にしようプロジェクトアイデア募集ページを開設します。ホームページ内に様式を掲載しますので、下記連絡先まで郵送または窓口へ直接応募してください。

独自様式で応募することもできます。独自様式で応募の場合は以下の項目をご記入ください。

- ・氏名 ・住所 ・連絡の取れる電話番号
  - ・アイデア名 ・コンセプト ・アイデア内容
- アイデアが採用された人には表彰と豪華賞品をプレゼントします。

※内容の詳細について、担当がお話をお伺いする場合があります。

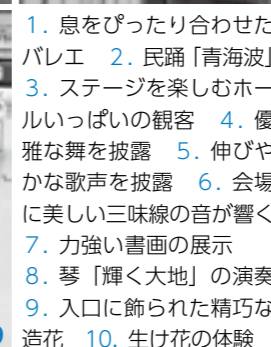


## 特産品第一弾「ごろっと!!にんじんカレー」開発最終段階へ

菊陽町特産品第一弾として尚絅大学生生活科学部協力の下、菊陽産のおいしいにんじんを丸々1本使用したバターチキンカレーを開発しました。味のアンケート調査では「とてもおいしい」「おいしい」を合わせると97%が高評価。現在発売に向けてパッケージなどを作成中です。発売日などが決まり次第改めてお知らせします。ご期待ください。



■申し込み・問い合わせ 菊陽町地産地消推進協議会(菊陽町農政課内) 〒869-1192(住所不要) ☎(232)4916



## 菊陽秋の祭典

# 菊陽町文化祭

菊陽町文化協会主催による文化の祭典「第43回菊陽町文化祭」が11月2日～10日に菊陽町図書館で開催されました。

今年は、11月2日に舞踊祭、3日にステージ発表、4日に歌謡祭、8日～10日に展示の部が行われ、合計で約2,800人が来場しました。

日舞などの舞踊や大正琴、歌謡、子どもたちのバレエなどに多くの人が出演し、日ごろの活動の成果を披露。文化功労者などの表彰もありました。展示では、写真や手芸、書道など11団体の作品が展示。来場者はすてきな作品に会話を弾ませていました。

会場では募金箱を設置し、令和元年台風19号災害義援金と共同募金に90,048円の多くの善意が寄せられました。



特別文化功労者表彰  
 本田 加代子さん  
 永年在籍者表彰  
 後藤 タヨさん  
 内藤 静紀さん  
 阪本 泰一さん